

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ひゅーるぼん 保育所等訪問支援

公表日 25年1月31日

利用児童数 4名

回収数 3名

環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3				・訪問日は前もって教えてくださいました。 ・園行事があるときには配慮がありました。	メール連絡を活用しながら、日程が決まり次第お伝えするようにしています。
	2 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3					
適切な支援の提供	3 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3				・親が言語化するのが難しい日々の困りごとを的確に文面にさせていただいて驚きました。 ・園との具体的なやりとりはわかりませんが、担任の先生は来ていただいて参考になることがあるのでうれしいと言われています。	
	4 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）（※1）が作成されていると思いますか。	3					
	5 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3					
	6 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3					
	7 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3					
保護者への説明等	8 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3				・事前に取りました。 ・画像入りの記録を毎回いただき今でも読み返すことができています。 ・面談やひゅーるぼんでの研修や行事のお誘いがありました。 ・わからないことが何かわからない中でぼつぼつと話した内容にもしっかり答えてくださったり受け止めてくださいました。 ・説明がわかりやすくさすがプロだなと感じました。 ・園との共有については具体的にはわかりませんが、担任の先生の様子からはやりとりができていたように思います。 ・訪問後の報告書は詳しく毎回いただいていた。	園の先生と立てた作戦の内容などをお伝えしていくことを大切にしながら、こどもさんがどのような支援を受けながら集団生活を過ごしているのかより丁寧にお伝えしていきます。
	9 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3					
	10 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3					
	11 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3					
	12 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3					
	13 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3					
	14 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3					
	15 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	2			1		
	16 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3					
17 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3						
18 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3						
非常時等の対応	19 緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3					緊急時の対応を含めて契約や重要事項説明でお伝えをしています。
	20 安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3					
満足度	21 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3				・訪問支援の日は「ひよこのところのおばちゃん が来るけんね！」と伝えていおましたが本人は「今日見つけれなかった・・・」と言っていました。 ・とても満足でした。	
	22 事業所の支援に満足していますか。	3					
							<ul style="list-style-type: none"> ・ 途方に暮れていた時に最初に受け止めてくださったのがこちらの施設でした。それからは園での様子を教えてくださいましたり、担任の先生の良いやり方をしているところを教えてくださいました。子どもの家庭以外の困りごとや対応の仕方の多くを知れたので本当にありがたかったです。 ・ 支援を受ける前にはこれからどうしよう・・・と不安な気持ちがありましたが丁寧に話を聞いていただき、そして迅速に支援を開始していただけました。 ・ 報告書の内容がとてもわかりやすく家でできる取り組みについても記載されており、家での本人への関わりについても助言いただきとてもありがたいです。 ・ いつでも相談できるところがある安心感もあり、私のように困ったと思ったママさん、パパさんがいたら教えてあげたいところだと思っています。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2025年1月31日

ひゅーるぼん保育所等訪問支援

事業所数

4事業所

回収数 3事業所

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3			<p>・日々の様子の共有や相談が話しやすく、共感しながらアドバイスもくださっていたのでとても助かりました。</p> <p>・いただいたアドバイスをもとに子どもとの向き合いをすると、子どもの姿もよくなり私たちも保育での悩みが減っていました。・園から保護者へ伝えづらいことなど中に入って対応していただき大変助かっています。 電話での相談事にも対応していただきありがたく感謝しています。</p>	<p>保育の途中でお話の時間をいただくことが多く、応援体制を組んでいただいたりと、ありがとうございます。</p> <p>お昼寝や降園後の時間にあらためて訪問させていただくこともこれまで以上に取り組んでいきたいと思います。</p>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3				
5	事業所からの支援に満足していますか。	3				

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援センター ひゅーるぼん		
○保護者評価実施期間	2024年10月1日		～ 2025年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	2024年10月1日		～ 2025年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数) 1名
○訪問先施設評価実施期間	2024年10月1日		～ 年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	4施設	(回答数) 3施設
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法人が児童発達支援、放課後デイサービス、就労継続B、相談支援なども併設されていることから先の見通しを持った支援を保護者の方に伝えていけること	ひゅーるぼんで実施する研修や行事もお伝えしながら、気軽に足を運んでいただけるようにしている。 保護者への報告だけでなくあわせて家庭での取り組みの提案もお伝えしていくようにしている。 就労されている保護者が多いので、メールでのやりとりを基本に状況共有を行なっている。	保護者や対象園との情報共有をさらに丁寧に実施します。
	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
	今後の地域の動向をみながら、スタッフ体制などを考えていきたいと思ひます。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ひゅーるぼん 保育所等訪問支援	公表日	25年1月31日
------	-----------------	-----	----------

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			
業務改善	2 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	3 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			評価は今年度より開始していますが、引き続き保護者との連携をとっていきたいと思います。
	4 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	5 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	6 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>			
	適切な支 援の提供	7 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		
8 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		<input type="radio"/>			
9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。		<input type="radio"/>			
10 計画に沿った支援が行われているか。		<input type="radio"/>			
11 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		<input type="radio"/>			
12 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。		<input type="radio"/>			
13 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。		<input type="radio"/>			
14 毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。		<input type="radio"/>			
15 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		<input type="radio"/>			
関係機関 や保護者 との連携	16 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	17 地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	18 就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>			移行支援については保護者だけでなく園ともまとめの協議を行っています、
	19 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	<input type="radio"/>			

	20	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			
	21	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		書面だけでなくメールも活用しながら園や家庭での情報共有や、相談も気軽にいただけるようにしています。	
	22	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		就学に向けての公開研修など年齢に応じて研修参加を促しています。	
保護者等への説明等	23	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	24	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	25	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	26	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			
	27	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	28	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			
	29	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>			
訪問先施設への説明等	30	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	<input type="radio"/>		園とは訪問以外にもお電話をいただくことでご相談に対応しています。	
	31	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	<input type="radio"/>		その場で難しい場合はお昼寝の時間に再訪問することもあります。	
	32	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	<input type="radio"/>			
	33	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	34	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	35	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			
	36	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	37	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>			
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>			